

広報 ふっさ

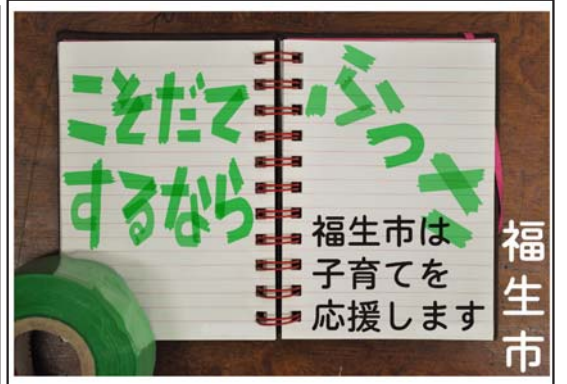
ホームページ <http://www.city.fussa.tokyo.jp/>

平成24年
(2012年) 1月4日 No. 846

発行/福生市 編集/企画財政部秘書広報課
〒197-8501 福生市本町5
☎042-551-1511 (市役所代表) 毎月1日・15日発行

▼福生市1月の主なイベント▼

- 8日(日) 消防団出初式
- 14日(土) 「まちなかおもてなしステーション」オープニングセレモニー
- 15日(日) “本は友だち”フェスティバル



今号の主な記事

2面 消防団出初式 3面 ご確認ください!医療費控除 4面 市の計画等に対する「市民の皆さんからのご意見」を募集
5面 なかよしクラブ 遊ぼう!ちびっこ&ママ 7面 道徳授業地区公開講座 8面 新春企画 平成24年 年男・年女

福生市の未来を描く

電気自動車と電動アシスト自転車を活用する新しいまちづくり

福生市では、市民参画による環境基本計画、温室効果ガスの削減を目標に掲げた地域新エネルギービジョン・詳細ビジョンの策定と、L A S - Eへの取り組みなど、「環境先進都市・福生」を目指してきました。平成23年度から実施している次世代モビリティ活用モデル事業も同様で、電気自動車と電動アシスト自転車を市民の皆さんと活用し、地球に優しいこれからの福生を創造していくための大切な実証実験です。

「カー&サイクルシェアリング」、「らくらくお買い物代行サービス」の会員を募集中! 「所有」→「共有」を実践して、福生の未来をともに描く!

個人が自動車を「所有」するのではなく、市で導入した電気自動車と電動アシスト自転車をみんなで「共有=シェアリング」し、積極的な活用をしてもらうことで、今まで使用していた自動車から排出されるCO₂を抑制し、環境負荷の低減を図ります。

電気自動車と電動アシスト自転車は、まちづくりのための『ツール(道具)』に過ぎません。市民の皆さんを中心に、この『ツール』を積極的に活用していただき、福生の未来をともに描いていきましょう。

事業を支える3本の柱

①カー&サイクルシェアリング

電気自動車を2台、電動アシスト自転車4種類・計35台を導入し、市内・外の方にシェアリングしてもらうことで、地球に優しいまちづくりを行なっていきます。現在、会員も募集中です。事業者の方も会員になれます。

【サービス開始】1月15日(日)~

▼オープニングセレモニーを実施!

サービス開始にあわせて、「まちなかおもてなしステーション」のオープニングセレモニーを行ないます。

日時 1月14日(土)午前10時~

内容 内覧会、電気自動車の同乗体験と電動アシスト自転車の試乗会、おしるこの振る舞い(数に限りがありますので先着順)を行ないます。

②らくらくお買い物代行サービス

電気自動車を活用し、高齢者や子育て世帯など、日用品の買い物に困っている方への支援策として、買い物を代行します。

【サービス開始】2月1日(水)~

▼利用登録者を募集!

内容 福生商店街協同組合、銀座商栄会、銀座中央商栄会、東銀座通り商栄会の加盟店舗の商品を対象に、買い物代行を実施していきます。対象店舗と取扱商品は、本事業のリーフレットをご覧ください(市ホームページ及び市役所第二棟2階シティセールス推進課窓口にあります)。

申込み 1月5日(水)からウインド・カー株式会社 ☎045-263-9135へ。



③今までにない観光案内

拠点である「まちなかおもてなしステーション」に、既存の福生市観光案内所「くるみるふっさ」を移転し、電気自動車と電動アシスト自転車を活用した、今までできなかった広域的な観光を提案していきます。

【サービス開始】3月3日(土)~



まちなかおもてなしステーション



そして未来へ...

「まちなかおもてなしステーション」を拠点に、3本の柱を進め、福生を象徴する取組みとなるよう、オール福生で実施していきます。また、3つの柱が同じ場所で展開されていくことで、性別や年齢の異なる人が「交流する場所」、いつ行っても誰かと触れあえる「憩いの場所」として、地域の方々に愛される「まちなかおもてなしステーション」を目指していきます。

問合せ 環境課環境係 ☎551-1718、シティセールス推進課産業活性化グループ ☎551-1699